



交通安全だより

第38号 平成20年11月発行 札幌市交通安全運動推進委員会 Tel.211-2268

札幌市の交通安全 <http://www.city.sapporo.jp/kotsuanzen/>



「冬の交通安全市民総ぐるみ運動」にご協力下さい

11月12日(水)～11月21日(金)

交通事故は皆さん一人ひとりの心がけで確実に減らしていくことができます。

交通安全を自らのことと捉え、交通マナーの実践が主体的に行われるよう、家庭や地域内においても是非、交通安全について話し合う機会を設けてみてください。



好評です!

シートベルト着用プレート差し上げます

今年6月に完全義務化となった後部座席シートベルト着用について、新聞・TV等でも報道され多くの方々に周知されたかと思えます。が、しかし「つい忘れてしまう」「面倒」「着用を促すのにためらいがある」との声もあり着用の定着にはまだ時間がかかりそうです。

これを受け札幌市では、交通安全だより第34号で紹介しました、後部座席シートベルト着用啓発プレートをご好評につき新たに100枚無料配布します。(無くなり次第終了)

ご希望のかたは、下記の連絡先までお電話、もしくはEメールにてご連絡をお願いいたします。

札幌市交通安全運動推進委員会

: 011-211-2268

E-Mail: kotsuanzen@city.sapporo.jp



雪が降ったら自転車利用は控えましょう

気をつけて！

冬の踏切、危険がいっぱい！！



冬期間の踏切事故は、夏期間の約2.5倍も発生しております。特に、12月～2月にかけては、年間発生件数の約半数と多発しています。

踏切事故は多くの乗客を巻き込む重大な結果を招く恐れがあります。

冬は特に、早めのブレーキとスピードダウンで安全運転を心掛けましょう。

踏切事故防止のために

踏切に入る手前では必ず一旦停止し、自分の目と耳で安全を確認してください。

踏切内に閉じ込められたら、遮断ポールを自動車等で押し出して（遮断ポールは折れずに斜めに上がります）脱出してください。

踏切で車が動かなくなったら、非常ボタンか発炎筒で列車を止める手配をしてください。

列車が
止まるまで

- ・警報機が鳴り始めてから・・・約30秒後
- ・遮断ポールが降りきってから・・・約15秒後



急ブレーキをかけてから列車が完全に停止するまで約600m



～そろそろ自転車の季節も終了です～

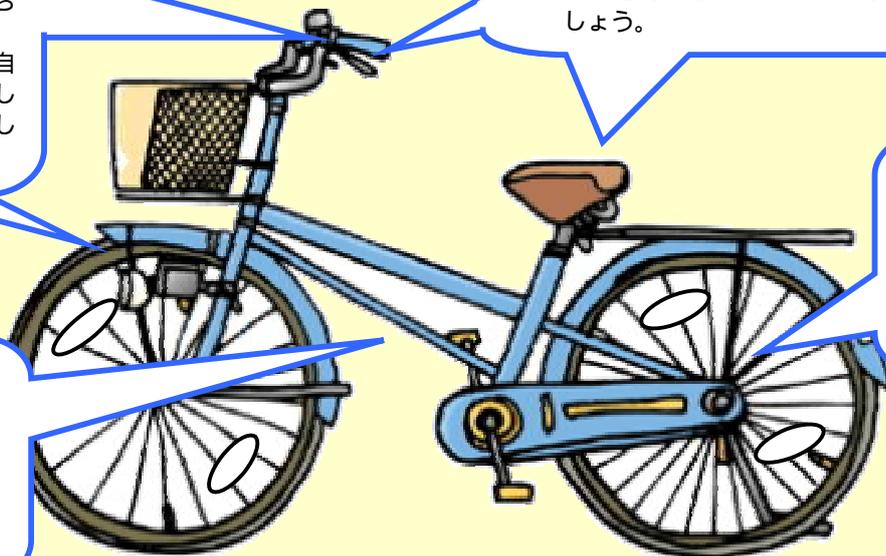
先日は例年より8日遅れの初雪が降り、札幌にも冬が近づいてきました。そろそろ自転車利用の季節も終了に近づいております。長期間自転車を保管する場合、下記のようなお手入れをしてから保管すると長く愛用することができます。安全な自転車利用を日々心がけましょう！

ライト、ブレーキに異常はないか確認してからしましょう。異常があった場合は自転車専門店等で修理してもらってから保管しましょう。

サドルの汚れ、グリップの手垢には家庭用中性洗剤などを利用しましょう。

フレーム表面の汚れを濡れ雑巾などで拭きましょう。ひどい汚れは専用のワックスを使用するとよいです。

メッキ処理された部分はさび防止のため車のワックスなどをかけておきましょう。



後部座席のシートベルトも義務化されました！